

競技上の注意事項

1. 招集について

- 1) 招集所への集合時間は、自身が出場する 5 レース前とし、それ以外の選手は、招集所付近も含め待機を禁止する。
- 2) 招集所には選手のみ入場可。付き添い者は入場できません。
ただし、ADに記載された該当レースに出場する選手のみが招集所へ入ることができる。なお、棄権の場合は、プール会場受付にて「訂正票」「棄権票」を受け取り、必要事項を記入し、招集所へ提出すること。
午前の競技：9時30分まで提出すること。
午後の競技：12時55分までに提出すること。
- 3) 各選手は、招集所でビニール袋を受け取り、プール入場時に持参する。自レーンで脱いだ衣類等をすべてビニール袋に入れ、カゴに置くこと。

2. リレーオーダー用紙について

- 1) プール会場受付にてリレーオーダーを受け取り、必要事項を記載の上、招集所に提出すること。
午前の競技：9時00分までに提出すること。
午後の競技：12時25分までに提出すること。

3. スタートについて

- 1) スタートは1回のみとし、やり直しは行わない。他の選手がフォルススタートをおこなった場合でも、出発合図員の号砲でスタートすること。

4. ゴールについて

- 1) 全選手が泳ぎ終わるまで自分のレーンで待機すること。
- 2) 待機した選手は、全選手が泳ぎ終わった後、審判長の2回のショートホイッスル後、1~4レーンの選手は原則として1レーン側のプールサイドから、5~8レーンの選手は原則として8レーン側のプールサイドから退水すること。

5. 抗議について

- 1) 競技中に発生した事柄に関する抗議は、競技成立後30分以内にそのチームの監督または代表者が抗議書に必要事項を記入の上、抗議料 30,000 円を添えて大会本部に提出すること。
抗議が受理された場合は抗議料が返金され、却下された場合は、抗議料は没収される。

6. 表彰（メダル授与・記録証）について

- 1) レース終了後、各クラス3位入賞者までにメダルを授与する。表彰式は行わない。
クラスごとに1位~3位にはメダルを授与するので、該当者は選手受付横にてメダルと記録証を受け取ること。
- 2) 完泳した選手に記録証を授与する（記録証の郵送は行わないので各自留意すること）。
大会終了後、引き取りがなかった記録証については主催者で処分するので、必ず持ち帰ること。
但し、郵送を希望する方は、受付にて申し出ること（別途、送料が必要となる）。
- 3) 記録速報の掲示は行わない。当連盟のホームページ（「リザルト&ランキング」⇒2024年度リザルト）に随時アップロードする。

7. 水着・所属表示、アンチ・ドーピング等について

- 1) プログラムおよび日本水泳連盟のホームページを参照すること。

8. 国際ライセンス登録選手の記録の WPS 公認について

- 1) IPC のライセンスプログラムに基づき、2024 年 WPS ライセンス登録選手の記録は、WPS へ報告する。

9. その他

- 1) 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）は、自主的に参加を見合わせる事。
- 2) 会場における事故等については、応急処置のみとし、その他の責任は負わない。
- 3) 感染防止のためにこまめな手洗い、手指消毒を行うこと。
- 4) 写真・ビデオ撮影について「撮影許可証」は発行しないが、最近いかがわしい撮影が横行しているので注意すること。
- 5) 忘れ物については、全競技終了後に処分する。